

Figure 2.2: Ranking of Happiness 2015–2017 (Part 1)

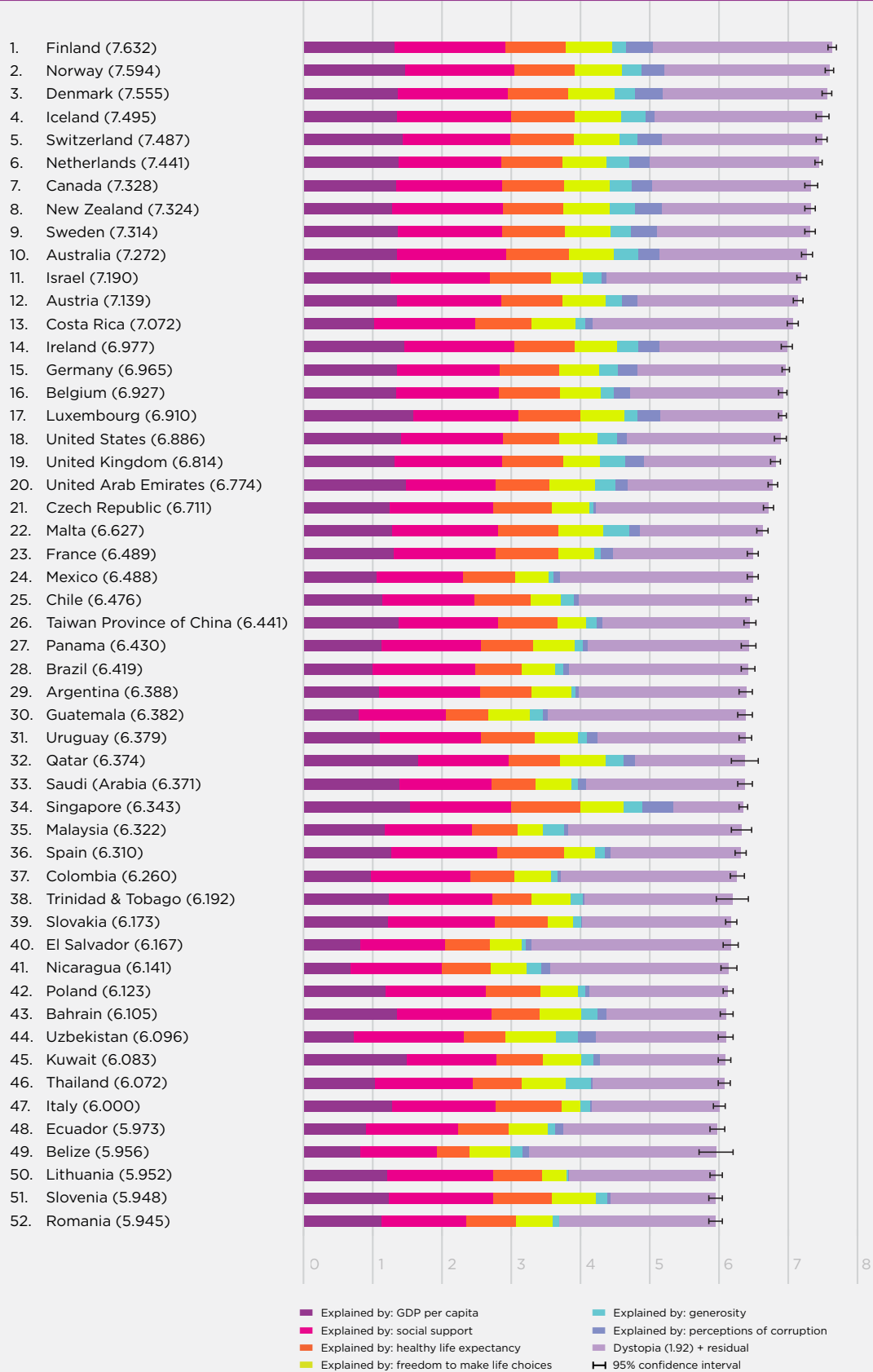
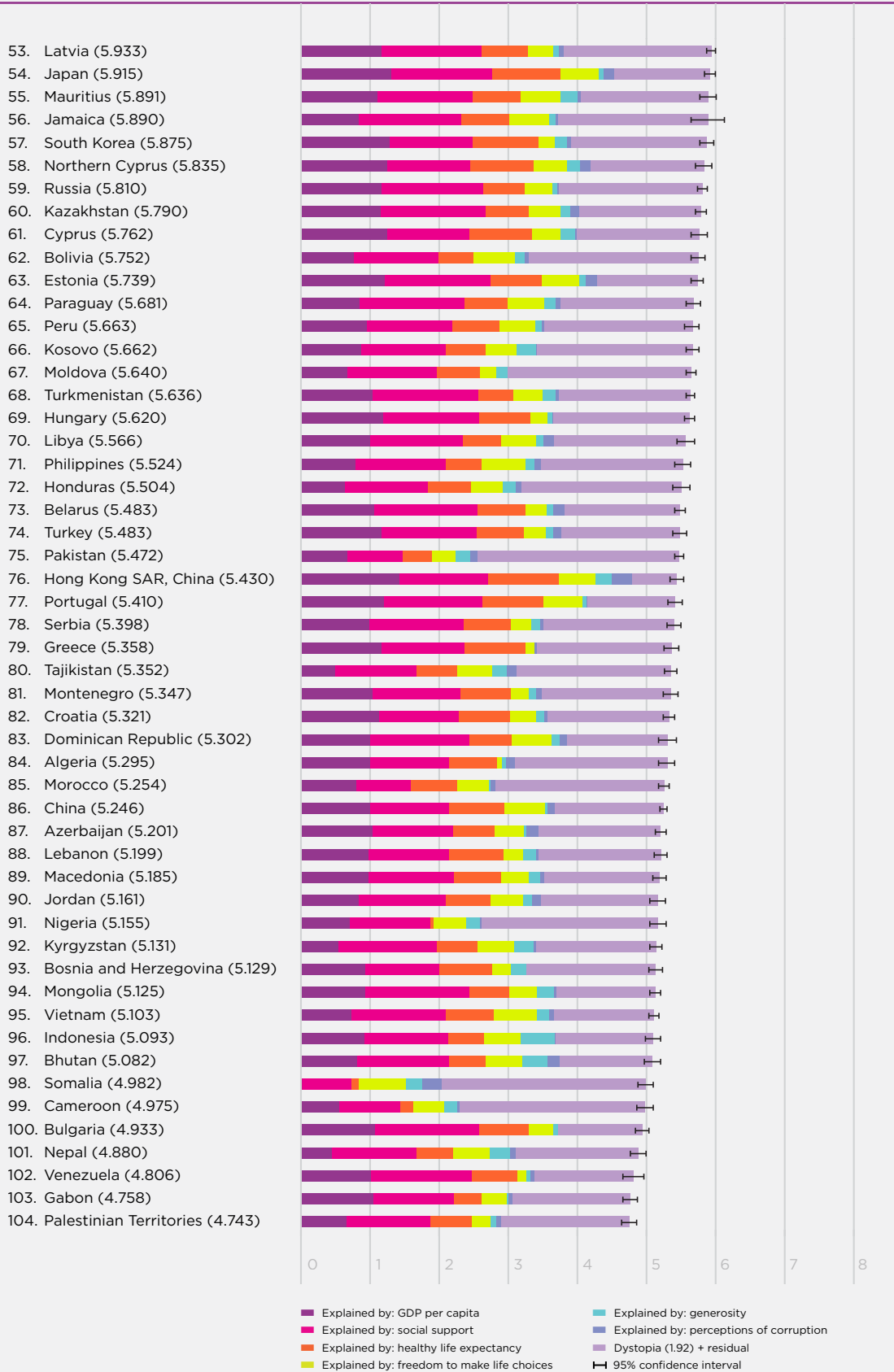
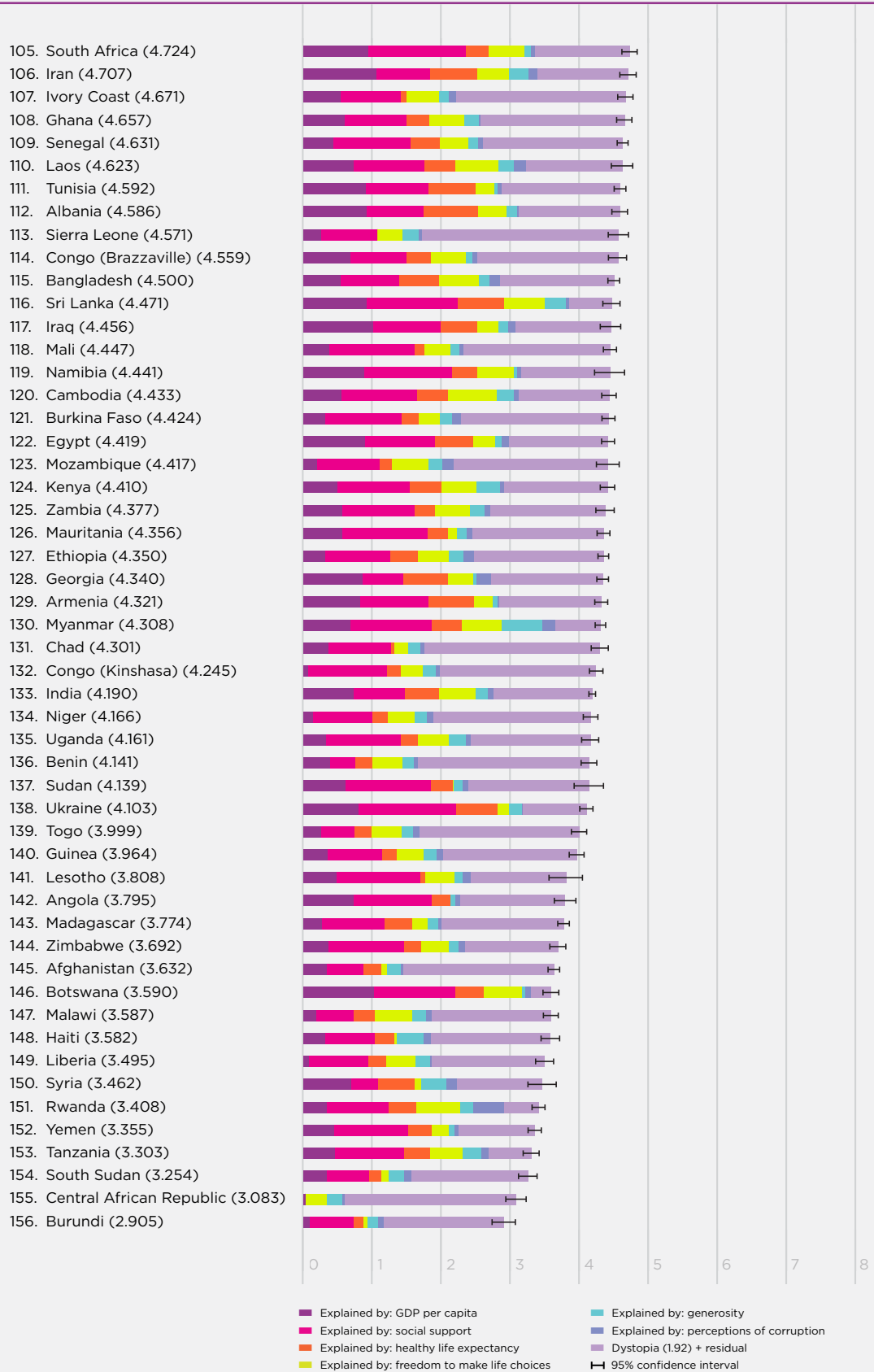


Figure 2.2: Ranking of Happiness 2015-2017 (Part 2)



**Figure 2.2: Ranking of Happiness 2015-2017 (Part 3)**



## 【評価項目】

- GDP per capita
  - social support
  - healthy life expectancy
  - freedom to make life choices
  - generosity
  - perceptions of corruption
  - Dystopia (1.92) + residual
- 95% confidence interval

## 【評価項目の説明 日本語訳】

### ■ 1人当たり GDP

1人当たり GDP は、2017年9月に世界銀行が公表した世界開発指標（WDI）から得られた2011年国際通貨に調整された購買力平価（PPP）を基準にしています。詳細は付録1を参照してください。2017年のGDPデータはまだ入手できていないので、OECD 経済見通し第102号（2017年11月版）および世界銀行の世界経済見通し（GDP）から、実質GDP成長率の国別予測を用いて、最終更新：06/04/2017）、人口増加の調整後。この式は1人当たりGDPよりもデータに著しく適しているため、この式は1人当たりGDPの自然対数を使用しています。

### ■ 社会的支援

社会的支援とは、ギャラップ・ワールド・ポール（GWP）の質問に対するバイナリ・レスポンス（0または1のいずれか）の全国平均です。「困ったときは、いつでも必要な時にあなたを助けるために頼りにできる親戚や友人がいますか？それらかどうか？

### ■ 健康な平均余命

出生時の健康寿命の時系列は、世界保健機構（WHO）およびWDIからのデータに基づいて構築される。WHOは2012年の健康寿命平均値に関するデータを公表しています。健康を調整していない時系列は、WDIで入手できます。私たちは、生存時の健康寿命の時系列を構築するために、次の戦略を採用しています。まず、両方のデータを持つ国で、2012年に平均余命と平均余命の比率を生成します。その後、国別の比率を他の年に適用して、健康寿命予測データを生成します。

### ■ 生活の選択をする自由

人生の選択肢を作る自由は、GWPの質問に対するバイナリ回答の全国平均です。「あなたの人生であなたがやることを自由に選んで満足しているか不満ですか？

### ■ 寛容さ

寛大さは、1人当たりGDPで「先月に慈善団体に寄付したことはありますか？」という質問に対するGWP回答の全国平均を回帰した残差です。

■ 腐敗認識（政治、行政の腐敗認識の度合）

腐敗の認識は、「政府全体に腐敗が広がっているかどうか」と「企業内で腐敗が広がっているかどうか」の 2 つの GWP 質問へのバイナリ回答の平均である。政府の腐敗に関するデータがない場合、腐敗は全体的な腐敗知覚手段として用いられる。

■ その他の影響要素+推定誤差

6 項目のそれぞれについて、各国の業績を比較するベンチマークとしてディストピア（否定的な要素）を使用します。このようなベンチマークの選択は、すべての現実の国が 6 つの要因のそれぞれから負の寄与を得ることを可能にする。我々は、表 2.1 の第 1 欄の推定値に基づいて、ディストピアは 0 から 10 のスケールで 1.92 に等しい 2015-2017 ラダースコアを有すると計算する。最後のサブバーは、ディストピアの計算された平均 2015-2017 寿命評価（= 1.92）と、各国独自の予測誤差の 2 つの要素の合計です。

※統計的な信頼領域 95%